



池澤 昇秋

質問

税外収入による補完の考えは

町 安定財源運用には有効

問 自主財源確保として税外収入による補完の考えは。

答 安定した財政運用に有効であり、持続可能な町を目指すための提案と考える。

問 町の公共施設「那須町スポーツセンター」、**「那須町文化センター」**に**「税外収入として「ネットミングライツ」**を導入する考えは。

答 現在、町と関係のある企業と長く良好な関係を保つことが次のステップにもつながるので、引き続き検討してオフアームもかけていく。

問 那須町九尾まつりの財源確保にクラウドファンディングを活用する考えは。

答 クラウドファンディングで九尾まつりに計上することは可能と思うが状況を見ていく。

問 庁舎内に本年度予算額の模造紙幣を掲示することについて町の考えは。

答 既成概念にとらわれず、可視化などで多くの町民に台所事情を分かってもらえる方法を検討する。



町の公共施設

※1 税外収入：税金によらない収入であり、自治体の創意工夫によって増加を図ることのできる収入。(例・ふるさと納税制度)
 ※2 ネットミングライツ：スポーツ施設や文化施設などの公共施設で、社名や商品名などブランド名を付与する権利で「命名権」と呼ばれる。
 ※3 クラウドファンディング：不特定多数の人が、通常インターネット経由で他の人々や組織に、財源の提供や協力などを行うこと。

質問

農家民泊メリットは

町 農家の収益アップ・地域の活性化

問 農家民泊を受け入れている農家のメリットは何か。

答 農家の収益アップと地域活性化につながり、将来新規就農にもつなげていく。

問 登録件数を増やすための今後の取り組みは。

答 希望者数に対し受け入れ農家数が不足しているので更なる確保を図り、営業許可手続きの支援も行っていく。

問 今後の登録目標件数は。

答 農業公社としては、30軒必要と考えている。

問 町を挙げて推進すべきと考えが町の考えは。

答 進めていくべきと考える。50軒の大きな目標にしていきたい。移住定住にもつながるので他市町と連携を取り進めていく。

問 旅館業営業許可申請手数料、水道未普及地での農家民泊の水質検査料に補助金を出す考えは。

答 旅館業営業許可申請手数料、水道未普及地での農家民泊の水質検査料に補助金を出す考えは。

問 営業許可申請手数料22000円については、収益があり一生更新の必要が無いので考えていない。井戸の水質検査料17400円については今後助成を考えていく。

答 営業許可申請手数料22000円については、収益があり一生更新の必要が無いので考えていない。井戸の水質検査料17400円については今後助成を考えていく。



農家民泊申請手続き機関

※このほかに「移住・定住の促進」の質問もしています。